

令和5年度第6回三和区地域協議会次第

日時：令和5年11月28日（火）
午後6時30分から
場所：三和コミュニティプラザ
3階 多目的ホール

1 開会

2 会長挨拶

3 自主的審議事項

- (1) 三和の自然や田園の環境保全と情報発信について 資料No.1～資料No.4

4 協議事項

- (1) 地域協議会活動報告会の開催について 資料No.5

・日時： 月 日（ 曜日） 時 分から

・会場：

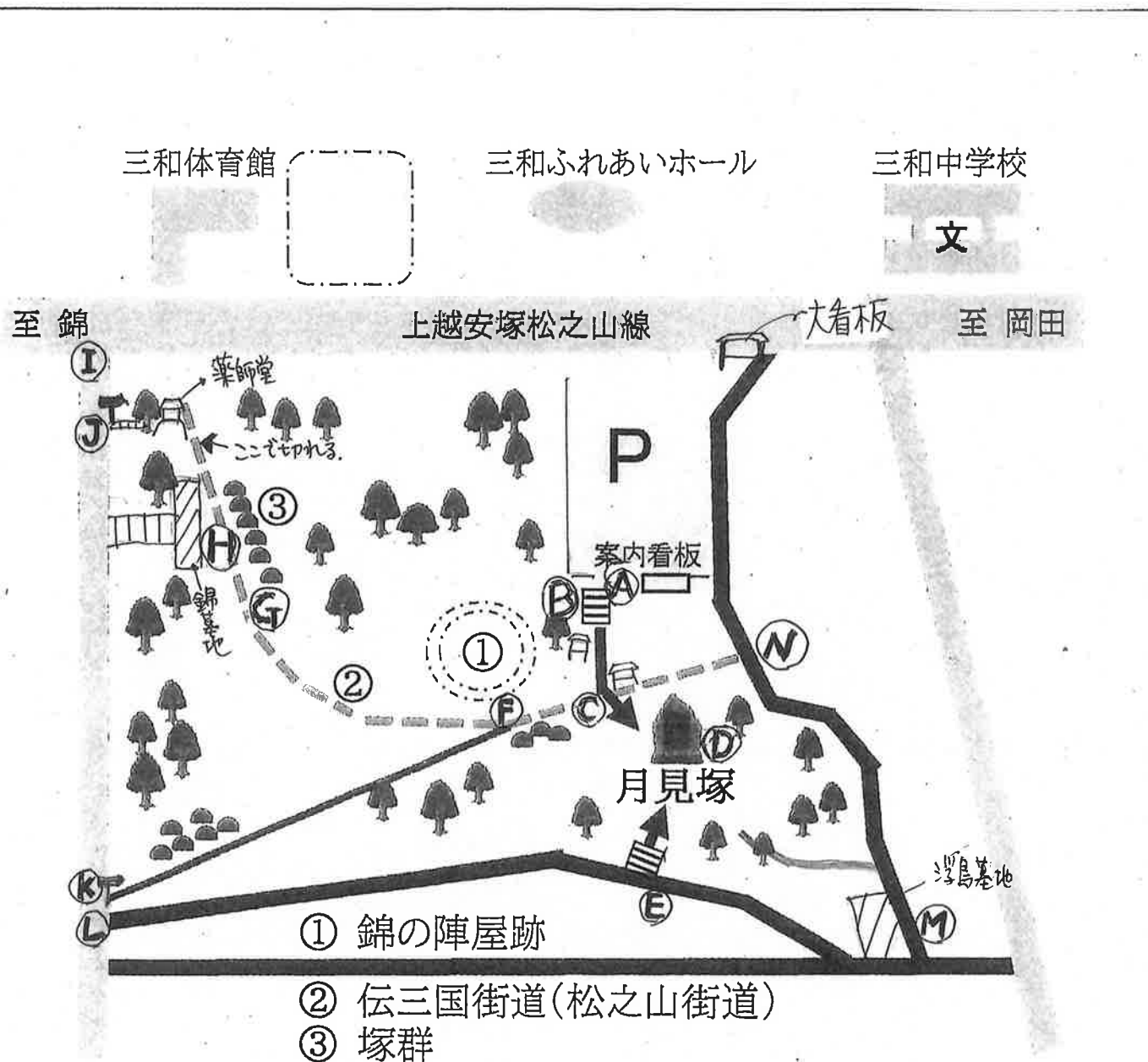
・内容：

5 その他

6 次回地域協議会

月 日（ 曜日）

7 閉会



- ① 錦の陣屋跡
- ② 伝三国街道（松之山街道）
- ③ 塚群

- A 錦山へ駐車場からの登り口
- B 陣屋の案内看板設置場所
- C 三国街道案内看板設置場所
左は月見塚広場へ
右は三国街道
左手に草に覆われた三国街道

- D 月見塚広場
- E 月見塚句碑の裏手を下がる
- F 三国街道と市道との分岐点
- G 三国街道（陣屋跡）
- H 錦共同墓地
- I 錦山入口
- J 薬師堂 入口（三国街道入口の看板）
- K 市道入口（月見塚広場入口の看板）
- L 月見塚句碑裏の階段へ続く農道
- M 浮島共同墓地
- N 伝三国街道出口

錦山（陣屋跡、伝三国街道、月見塚広場）の現状



A 駐車場広場
からの入り口



A 駐車場入り口
からの登り口



A 登り口の様
子 杉を伐採の必
要



A 登り口の様
子 土盛が必要で
は



A 入り口広場
周辺案内看板



A「これより500m
月見塚標柱」



B 錦の陣屋の
案内看板



B 十数段の入口
-プ 手すり



C v字になって
いる細い道が伝三
国街道



C 右奥が登り口
左側が三国街
道



C 月見塚広場へ
続く道の左側が伝
三国街道



C 三国街道の案
内看板



C 三叉路から伝三国街道入り口へ向かう方向



D 朽ちてきているベンチは改修必要



D 句碑の台座は風雪に削られてきている



D 月見塚句碑
広場



D 月見塚広場
中央に育った松
月が見える広場へ



E 句碑裏手の
急な階段



E 句碑裏側から井ノ口側に下りる階段



E 句碑裏手の急な階段



E 月見塚碑の裏側...井ノ口側へ降りる道



F 右側が伝三国街道 左は新しい市道井ノ口線



G 錦の陣屋を伝三国街道上より眺める



H この墓地裏手が伝三国街道手入れ必要



H 錦の共同墓地裏までは伝三国街道が残っている



I 「これより500m月見塚」標柱を検討する場所



I 以前清水（井戸）と東屋があった場所...伝三国街道の入り口だっ..



J 急な薬師堂入り口（街道の入り口の看板あります）



J 三国街道入り口の階段（手すり必要か）



J 薬師堂の中



J 薬師堂の裏に伝三国街道が続いているが藪で通行不能



J 薬師堂入り口に三国街道入り口の看板



K 「月見塚広場入り口」の看板から入る道（市道井ノ口線）



L 月見塚の石碑の裏からの出口へ続く農道



M 浮島共同墓地



N 伝三国街道の出口を見つけました



N 伝三国街道出口



N 伝三国街道出口では(2)



月見塚広場にも東屋必要？



道を整備するときは、このように細かい砂利を引くのがよいのだけ



N 伝三国街道出口では



N 伝三国街道出口はどこ？

自主的審議事項（1グループ担当）

「三和の自然や田園の 環境保全と情報発信について」

- 三和の地域資源を活用した賑わいの創出
- 豊かな自然と美しい田園の景観の保全
- 市内外への情報発信の取り組み

1

錦山(陣屋跡、伝三国街道、月見塚広場)の現状

★ 錦山には
「陣屋跡や伝三国街道」といっ
た歴史的な宝と
「芭蕉の句碑や月見塚コンサ
ート」といった文化的な宝がある。

2

★ 錦山には
新緑や山野草、木の実やキノコな
どが見られる山道（伝三国街道を
含む）があり、森林浴 やウォーキ
ングに最適な自然の宝である。

3

★ 「三和の歴史と文化を語る会」の
皆さんは、長年にわたり、月見塚コ
ンサートや春と秋の環境整備を続け
てこられた。しかし、会員が少なく
なりこれ以上の活動は難しくなっ
ている。

4

★「錦の陣屋跡」や「伝三国街道（松之山街道）」への認識や理解度は、三和区全体で見ると、まだまだである。

★案内看板の新たな設置や「三和の歴史と文化を語る会」が過去整備したものの修繕については、市への意見書提出により整備を求めることは難しいが、ソフト事業と併せた地域独自の予算の活用は可能である。

5

☆提案

会員だけでなく、ボランティアを増やして共に活動していく。多くの人に関わることで、月見塚広場だけでなく、伝三国街道、陣屋跡までを整備することができれば、錦山一帯が手作りの「地域の宝」となる。

6

☆提案

三和区だよりや、三和区振興会だより等による情報発信により、区民の関心を高め、ボランティアやイベントの参加者を増やす。また、住民にホームページへの投稿を働きかけるとともに、魅力発信の情報提供などの協力をしていく。

☆提案

地域協議会の委員も応援する個人の立場で、活動団体（三和の歴史と文化を語る会）の様々な取組に協力し、イベントを盛り上げ、草刈りなどの活動に参加していく。

まとめ

1年間、3つの団体との意見交換会や現地視察を行い、魅力と課題を知ることができた。今年度は谷内池周辺に的を絞って審議したが、三和の宝はまだまだ多種多様にある。

まとめ

今後も、地域協議会委員は、三和の宝や関わる団体の様々な取組を応援し、支えていく。

追加資料：「錦山」をさらに魅力的な場所にするためのアイデア（11月11日の現地見分を終えて）

①の階段を上り薬師堂に向かって左側から、薬師堂の裏を通る伝三国街道へ抜けることができる通路を発見。倒木により所在がわからなくなっていたが、過去に整備されたものである。草刈機やチェーンソーをつかって通路を開け、錦の共同墓地まで続く街道の倒木を片付けたが、まだまだ整備が必要。薬師堂左側から伝三国街道への通路へ誘導する看板があるとよい。



⑥の三叉路は、④⑧⑨へ向かう伝三国街道の入り口などで、このあたりに伝三国街道の立て看板を建てた方がわかりやすい。⑫につながる山道と間違わないように……。④から①の陣屋跡の方向をながめると、すり鉢状の土手のような存在がわかりやすい。ここにも陣屋跡の説明があるとよい。



④の錦山入り口は、木がうっそうとしている上に、登り口がへこんでいるため、駐車場から暗く見えるので改善したい。⑥の陣屋跡の看板の文字をくっきりさせて読めるようにしたい。看板の裏側に位置する「陣屋跡」エリアも、伐採・草刈をして、地形が浮彫りになるようにできたら謙信公の時代をより想像しやすくなる。



③の場所は変形十字路で、伝三国街道の東側出入口⑮、月見塚広場⑩、伝三国街道西側出入口①、駐車場出入口④の分岐点。わかりやすい案内矢印があるとよい。東側の出入口に続く山道入り口は今回通れるようにしたばかりで、道幅が狭くわかりにくいので、工夫が必要。



⑮は、伝三国街道の東側出入口。ふかふかの腐葉土が敷き詰められ、山野草が見られかなり美しい光景。出入口を広く保ち、三国街道の案内板を設置したい。また、⑮から④の駐車場入り口まで、錦山の外周を歩くようにしてつながれば、散策しやすくなる。

③から⑮へぬける伝三国街道を整備して通れるようになりました。とっても素敵な山道が現れました。定期的手入れをし、沢山の人が歩いてほしい。



11/4に整備して通り抜けが可能になった伝三国街道

「三和の自然や田園の環境保全と情報発信について」まとめ（案）

三和区地域協議会

このたび、上越市が2030年度に向けての通年観光計画の中間まとめを打ち出しました。観光客を1.3倍にするために、「高田」・「直江津」・「春日山」の3か所で集中的に取り組みをすすめ、その波及効果として、13区を「自然豊かな周辺地域」ということで人の流れを作っていくことを目指すということです。

私たちの住む三和区は、上越の中心市街地から近く、交通の便もよいことから、この利点を生かして気軽にふらっと立ち寄れる「自然豊かな三和」を作りPRしていくことが求められます。そこで、今年度地域協議会で審議を重ねてきた「三和の自然や田園の環境保全と情報発信」について、以下のようにまとめました。

「錦山」に現存する「伝三国街道」「陣屋跡」「松尾芭蕉の句碑」の歴史的価値、自然的価値、文化的価値を再確認し、環境保全と情報発信に取り組む。

戦国時代、春日山城主であった上杉謙信公が、関東へ進軍した際に通った「伝三国街道」と、その際の食料供給の基地として使われた「陣屋」の跡が、「錦山」という比較的狭いエリアの中に残っている。11月はじめ、地域協議会委員有志で、「薬師堂のある登り口」から「伝三国街道の東側の出口」までを整備し、錦山の「伝三国街道」をなんとか貫通させることができた。伝三国街道沿いにある「陣屋」跡も、地形などから想像しやすくなった。「春日山」で義の心と強さに出会うことを求めてきた観光客にとって、三和区の「錦山」は、謙信公をより深く感じることができる魅力ある場所になる可能性がある。

錦山全体は、新緑が美しい落葉樹が多く生えている。秋になると葉が落ち、くりやどんぐりも豊富である。山道には長年堆積した葉が敷き詰められ、四季を通じて様々な山野草を見ることができる。自然観察や森林浴をしながら、散策やウォーキングをするには、夏は涼しく、魅力ある場所になる可能性がある。

地域の市民団体である「三和の歴史と文化を語る会」を中心に、春と秋の2回、月見塚広場とその周辺の山道の環境整備が行われている。会では、月見塚広場でのコンサートも開催している。江戸（寛政）時代、三和区島倉の俳人、植木樹東が建てた松尾芭蕉の句碑がある「月見塚広場」は、三和の文化の象徴でもある。今後の活用の仕方次第でさらに魅力ある場所になる可能性がある。

「錦山」を上記のように魅力ある場所にするには、やるべきことがまだまだたくさんあります。まずは来年度、三和区振興会による情報発信の取組と連携し、「三和の歴史と文化を語る会」のイベントのPRやボランティアの募集を行い、地域住民が協力して草刈り等の環境整備、イベントのお手伝い等を行っていくことから始めます。新しい仲間力が加わることで、一歩ずつ活動団体が目指す形になっていくことを望みます。「錦山」が三和区民の宝となり、観光客にとっても魅力ある場所になるために、地域協議会委員も応援する個人の立場で、様々な取組に参加し、協力していきます。

地域協議会活動報告会開催状況

年度	開催日時	会場	内容	参加者
令和元年度	令和2年 2月27日(木) 午後6時30分～	三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ○地域協議会4年間の活動報告 ○令和元年度地域活動支援事業について <ul style="list-style-type: none"> ・実施概要 ・事例発表(5事業) ○令和2年度地域活動支援事業について ○次期地域協議会委員の公募について 	一般 23人 委員 13人
平成27年度	平成28年 2月25日(木) 午後6時30分～	三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ○地域協議会4年間の活動報告 ○地域活動支援事業について <ul style="list-style-type: none"> ・事例発表(平成25年度事業1事業、平成26年度事業1事業) ・平成28年度地域活動支援事業について ○次期地域協議会委員の公募について 	一般 27人 委員 10人
【参考】地域活動支援事業活動報告会				
年度	開催日時	会場	内容	参加者
令和4年度	令和5年 3月15日(水) 午後6時00分～	三和コミュニティプラザ 3階 多目的ホール	<ul style="list-style-type: none"> ○令和4年度地域活動支援事業実施概要 ○令和4年度地域活動支援事業活動報告(全12事業) 	一般 14人 委員 13人